



未来の先生展  
2017

# これからの公教育の挑戦 ～公立学校の底力を高める実践～

講演形式

開催日時 2017年 8月 26日(土) 12:30-14:00

場 所 武蔵野大学有明キャンパス 1号館2F 206 教室

講演者 平川理恵（横浜市立中川西中学校長）

## 内容

横浜市立中川西中学校に民間人校長として赴任した平川理恵氏は、世界各国の視察などを通じて、数多くの学校改革に取り組んでいます。平川氏の取り組みは、これからの公教育を考えるうえで、公教育の底力を高める実践と言えます。英語においては「5ラウンド制」反復学習法を取り入れ、効率的な授業を行っています。そして、校内にフリースクールを設置して不登校児を激減させるなど、数かすの実践を行っています。本公演では、これからの複雑化する公立学校の役割や取り組みについて実践例を交えながらお話します。

## ここに注目

公立学校と言うと、画一的で標準的なところだと思いがちではないでしょうか。しかし、公立学校でも多くの取り組みを行い、先生が輝き、生徒が輝くオリジナルな環境を創ることが出来ます。このような取り組みについて実践例を交えながらお話することで、公立学校の底力をどのように高めるか、そして公立学校の可能性について考えていきたいと思っています。

## 講演者プロフィール



平川 理恵

横浜市立中川西中学校長

リクルートに入社後、同社から米・南カリフォルニア大学（University of Southern California）に留学し、経営学修士(MBA) 取得。1999 年に留学幹旋会社を起業。10 年間、無借金 & チョイ黒字経営を果たす。2009 年、事業売却。2010 年4月、公募により、女性として全国初の公立中学校民間人校長に就任。著書に「あなたの子どもが“自立”した大人になるために」（世界文化社）など。文部科学省中央教育審議会初等中等教育分科会教育課程特別部会委員。スポーツ庁運動部活動の在り方に関する総合的なガイドラインの作成検討会議委員。

## 講演者から参加者へのメッセージ

民間人校長として8年目になります。「できないことはない  
思い込みを捨てよう！」を旗印に様々な改革を行ってきました。

若くてやる気のある先生を生かし、ベテランの先生のモチベーションを高めることは、結果として「生徒のためになる」ということを身をもって体験しています。

文部科学省の中央教育審議会やスポーツ庁の委員として国の動き、そして現場の取り組みについてお伝えしたいと思います。どうかよろしくお願いいたします。

